

ふくしまグローバルセミナー 実施報告書

目的

福島で暮らす外国人の方や国内外の現場で活躍されている方から、その国の文化や暮らしを教えてください、とすることで国際交流を図り、将来的に国際交流・貢献について考え、実行できるきっかけをつくることを目的として開催した。

概要

タイトル: 「ふくしまグローバルセミナー2023」

～世界から見た福島、福島から見た世界～

日時: 2023年10月14日(土) 10:00～15:00

場所: 福島市アクティブシニアセンター・アオウゼ (福島市曾根田町1-18 MAX ふくしま4階)

参加者数: 計83名

年齢層: 10歳未満から80代まで幅広い年齢層の方が参加

セミナーレポート

セッション1

テーマ「サワディーカップ! バンコク日本人学校」

講師 喜多方市立第一小学校教諭 菅野智弥さん(日本)

【概要】菅野先生がタイのバンコク日本人学校に勤務したのはコロナ禍の時期。先生方と協力して子どもたちに明るく学習内容やメッセージを発信し続けたこと、現地にいるからこそその体験などを積極的に行ったこと等を、動画やスライドでわかりやすく紹介いただきました。



【参加者の声】

- 貴重な知見を教えていただき、とても勉強になりました。
- タイの日本人学校やタイについて分かりやすく、楽しく教えていただき、ともに学びあるセミナーでした。
- 海外に対しては、様々な関わり方があり、また、海外へ行くことで、価値観が大きく変わるということを感じました。

セッション2

テーマ「ベラルーシの魅力や文化とふくしまでの暮らし」

講師 川俣町地域おこし協力隊 スタルジンスカヤ ナスタツシャさん(ベラルーシ)

【概要】ふるさとベラルーシの生活や文化など、身近でありながら興味深い視点からお話くださいました。学生時代に「福島で働きたい」と思うようになったきっかけや現在取り組んでいる精力的な活動についても紹介があり、福島での生活を楽しんでいることも伝わりました。



【参加者の声】

- ベラルーシの歴史、地理、文化についてくわしく知ることができて良かった。
- 日本と気候も似ていることを知り、親近感が湧いた。
- 自分のルーツを発信したいので、すごく参考になった。

セッション3

テーマ「ウルグアイと私が見たふくしま」

講師 (公財) 福島県観光物産交流協会 海外誘客専門員 キアリノ パウラさん(ウルグアイ)

【概要】日本から見て地球の反対側に位置する南米ウルグアイ。独立に至るまでの歴史、文化や観光地など、福島と比較しながらお話いただき、聞いている人たちにとって、遠くの国を身近に感じた時間になりました。



【参加者の声】

- スペインやポルトガルの侵略、軍事政権、そして今、平和がある。ウルグアイのことをたくさん知ることができた。
- 日本国外の人の話を聞くのは非常に為になる。
- ウルグアイという国について、認識を深めることができた。

セッション4

テーマ「ふくしまがくれたもの」

講師 元福島県国際交流員 徐 銓軼さん(中国)

【概要】国際交流や地域おこし協力隊として、福島の魅力をもさまざまな形で発信してきた経験をお話いただきました。話の中では、活動を通して築かれた現地の方々との温かな絆を感じる時間が随所であり、福島に対する熱い思いが伝わる時間になりました。



【参加者の声】

- 国外の視点から見た福島の話が、勉強になった。
- 福島の魅力をもさまざまな形で伝えていたことに感動した。
- 出身に関わらず、福島を愛し大切にしようとする同じ県民なのだなと感じた。

総評

- 新型コロナウイルス拡大の影響で4年ぶりの対面での開催となったが、来場者から好評を得ることができた。
- ふくしまグローバルセミナーと併せてステージ発表や体験教室、各種ブース出展等も含めた総合的なイベントとして、県民のみなさまに国際交流の機会を提供できた。
- 初めてアオウゼとの共催により開催したが、会場使用や事前の案内、募集、当日運営などの幅広い分野でご協力をいただいた。